

包装タイムスに掲載していただきました

□ 包装タイムス 2022年8月8日号に掲載されました

第3041号 (第3種郵便物承認)



フォーカス2022

富安金属印刷(埼玉 さいたま市)がデジタル3D校正サービスを提供している。印刷用の入稿データは、オリジナルペーパーから商品のフル3Dモデルを作成し、ユーザーは1缶から発注が可能。ユーザーは注文が入り次第発注することなく、店舗の在庫負担を少なく販売できる。蓋の上部にクッションを載せることでスツールに仕上がりをもたせる。クッションの印刷もデジタル校正が可能。底に保護材を装着しフロアリングへの傷つきを防止している。容量は20リットルあり、収納としても使用でき、販売促進にもつながるといえる。デジタル3D校正を使用できるのはオリジナルペーパー、ミニペーパー、オリジナルミニペーパーの3点。

缶をデジタル3D校正

フル3Dモデルで確認可能

富安金属印刷

インクジェット印刷とオフセット印刷が可能な。インクジェット印刷は1缶から発注可能で納期は入稿から約1カ月前後、オフセット印刷は500缶からの発注で校正が約1週間、校正後約1・5カ月〜2カ月の納期となる。同商品は2021年9月に開催された「第63回大阪インターナショナル・ギフト・ショー2022」の販促部門で大賞を受賞した。また、21年12月に大宏がオリジナルペーパーにデジタル3D校正を採用し、納期を短縮した。大宏は初めて販

売サイトにURLを配置しユーザーがネット上で商品を確認することで販売促進につなげたという。ミニペーパーは1・2缶からフルカラー印刷可能でインクジェット印刷とオフセット印刷に対応。蓋にもフルカラーで印刷ができる。缶の形状はデパ1形状となっており重ねることが可能。インクジェット印刷は1・2缶から発注可能で一つのデザインの最小数は30缶、オフセット印刷は3000缶以上からの発注となり、校正が2週間程度、校正後約1・5カ月〜2カ月の納期となる。内面のみ、外面のみ、外面のみ印刷にも対応している。印刷なしの場合は無地(ホワイト)となる。同商品はインクジェット印刷で1000缶単位での発注が可能。納期は入稿から約1・5カ月となる。同社は今後、デジタル3D校正を使用したラインアップを増やしていくという。

実際に使用されたフル3DモデルはQRコードを参照




入稿データから商品のフル3Dモデルの作成できる『デジタル校正』が取り上げられました。販売サイトなどでの、販売促進にもつながります。